

令和 年度 研究助成 実施報告

令和 年 月 日

公益財団法人 ホソカワ粉体工学振興財団
理事長 細川 悦男 殿

所属・役職 _____

氏名 _____ 印 _____

貴財団による研究助成（**HPTF2**_____）を受け、下記研究課題

「 _____ 」

について実施した研究成果を、下記のとおり報告いたします。

<記>

1. 「研究成果報告書」(別添)
2. 「会計報告書」(別添)

以上

「研究成果報告書」作成要領・提出期限などについて

1. 研究成果報告書

別紙に次の順序で執筆してください。

- 研究課題名(和文と英文)
- 研究代表者所属・職名・氏名(各々和文と英文)と顔写真
- 抄録(和文 400 字と英文 200 語以内)
- 研究背景と目的
- 研究方法
- 研究成果(結果・考察・結言を含む)
- 参考文献
- 外部発表成果(論文発表、口頭・ポスター発表など)

報告書は、図表を含めて A4 判 4~6 頁程度とし、本文(文字、式)および表は Microsoft® Word で作成してください。図は本文ファイルとは別に、PowerPoint などの形式で作成してください。これらの電子ファイルの総容量が 10MB 以下の場合は、下記の電子メールアドレス宛てに提出してください。なお、ファイル転送サービスの利用も可能です。

(送付先)

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 (公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局

contact_zajosei@hmc.hosokawa.com

研究成果報告書は当財団の事業報告「年報」などに収録し、当財団 HP および J-STAGE にて公表します。本年報では、Creative Commons — 表示 2.1 日本 — CC BY 2.1 JP <<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>>を採用し、成果物の著作権は全て報告書著者に帰属します。

2. 会計報告書

会計報告は、紙媒体(書式自由)にて上記の財団事務局に郵送してください。なお、大学事務を通して会計処理した場合は、領収書の添付は不要とし、電子ファイルでの提出も可能です。

3. 提出期限

以上の報告書類は、**助成金受領の翌年の 12 月末日**までに提出してください。

4. その他

本助成による研究成果を専門誌などに公表された場合は、ホソカワ粉体工学振興財団(英文名 Hosokawa Powder Technology Foundation)の助成による旨を明記した発表論文の別刷または pdf ファイルを報告提出時に添付してください。なお、未発表の場合は、後日提出でも差し支えありません。

*論文中の記載例:

【英文】 This study was supported by the Hosokawa Powder Technology Foundation (Grant Number HPTF2xxxx).

【和文】 この研究は、ホソカワ粉体工学振興財団の HPTF2xxxx の助成を受けたものです。